



## インストール方法

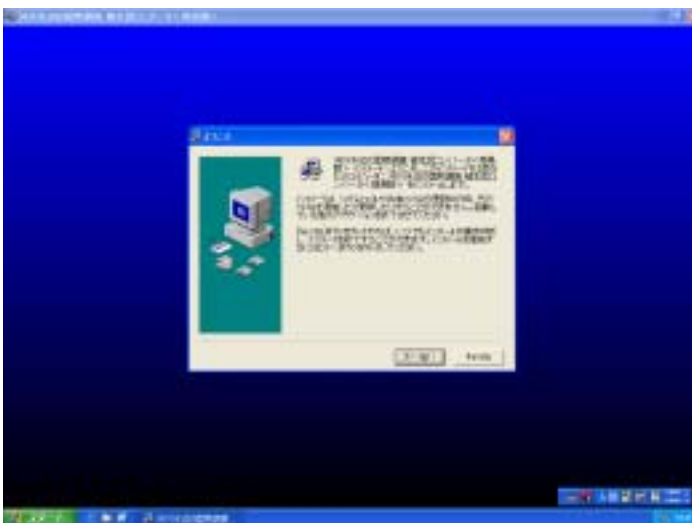
### (1) インストールプログラムの起動

本システムのインストールプログラム (ShpToKibanLTInst.EXE) をダブルクリックして起動します。または、Windows のスタートメニューからプログラムの追加によってインストールを開始します。



### (2) インストール画面

インストールプログラム (ShpToKibanLTInst.EXE) を起動すると、以下のような画面が表示されます。「次へ(N)」を押し、インストール作業を進めます。途中、インストール先のフォルダを任意指定することが可能です。



## システムの起動

## (1) プログラムの起動

インストールが無事終了すると、Windows のスタートメニューのプログラムメニューに、「ShpToKibanLT」というプログラムが登録されますので、そちらから起動します。

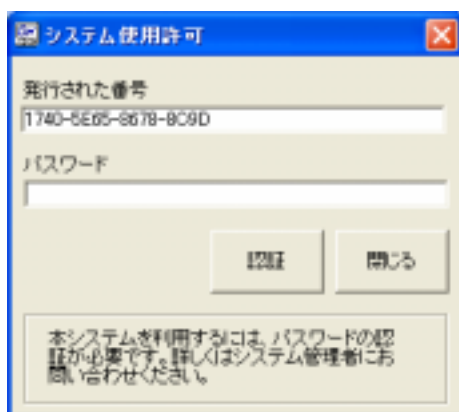


## (2) システム使用許可 (ライセンス登録)

本システムは、ライセンスは1台のPCでのみ利用可能となっております。

初回起動時にライセンス番号の認証をおこなう必要があります。また、利用しているPCを変更したい場合にも、認証が必要になります。

お手数ですが、PCにインストールをおこなった際にはライセンス認証の手続きをおこなっていただきますようお願いいたします。



なお、ライセンス認証の方法は、次ページをご覧ください。

### <注 意>

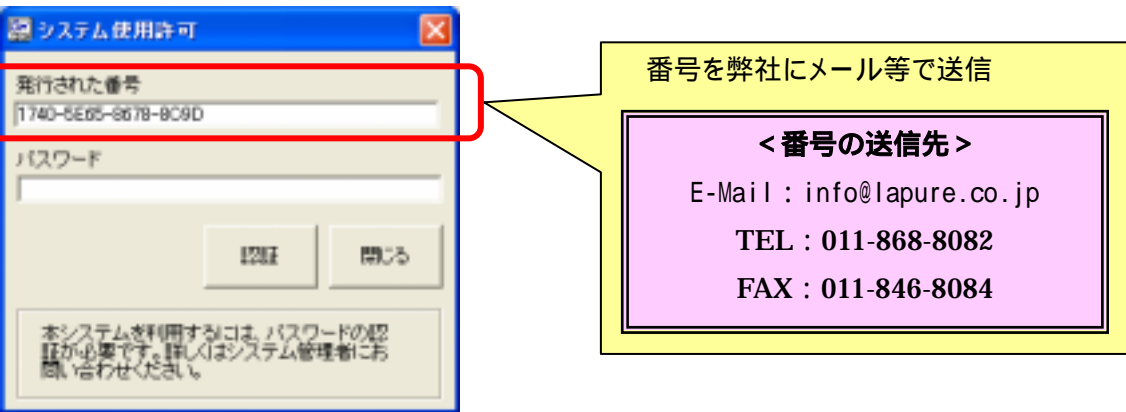
PCのネットワーク設定(ネットワークユーザ名など)を変更すると、再度ライセンス認証画面が表示されることがあります。その場合は、もう一度認証をおこなっていただく必要がありますがご了承ください。

## ライセンス認証の方法

初めてシステムを起動する際に、以下のような認証画面が表示されます。

画面上に表示される「発行された番号」をメモまたはマウスによるポップアップメニューから番号のコピーをおこない、弊社までメール等でお知らせ下さい。パスワードを発行し返信させていただきます。

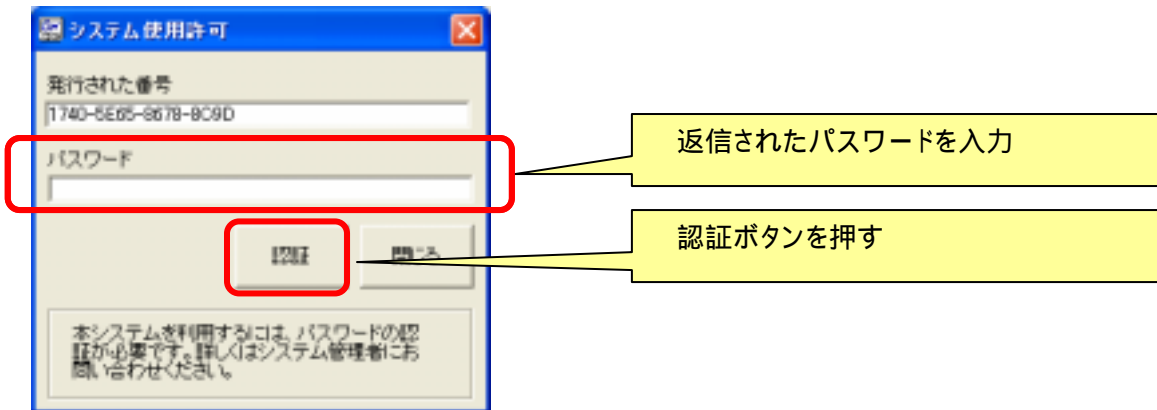
### 1) 発行された番号を確認しメール送信



番号を弊社にメール等で送信

**<番号の送信先>**  
E-Mail : info@lapure.co.jp  
TEL : 011-868-8082  
FAX : 011-846-8084

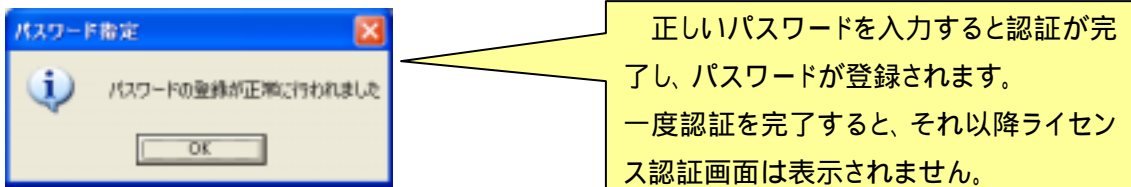
### 2) 返信されたパスワードを入力



返信されたパスワードを入力

認証ボタンを押す

### 3) 認証の完了



正しいパスワードを入力すると認証が完了し、パスワードが登録されます。  
一度認証を完了すると、それ以降ライセンス認証画面は表示されません。

## システム操作方法

ライセンス認証が無事完了すると、以下の画面が表示されます。

### (1) 対象ガイドラインの選択

はじめに、対象ガイドラインを選択します。対象となるガイドライン下記のガイドラインから変換をおこないたいものを選択します。



#### <対象ガイドライン>

河川環境情報地図ガイドライン(案) 第 2.0 版  
平成 18 年 8 月 国土交通省 河川局 河川環境課

ダム環境情報地図ガイドライン(案) 第 2.0 版  
平成 18 年 8 月 国土交通省 河川局 河川環境課

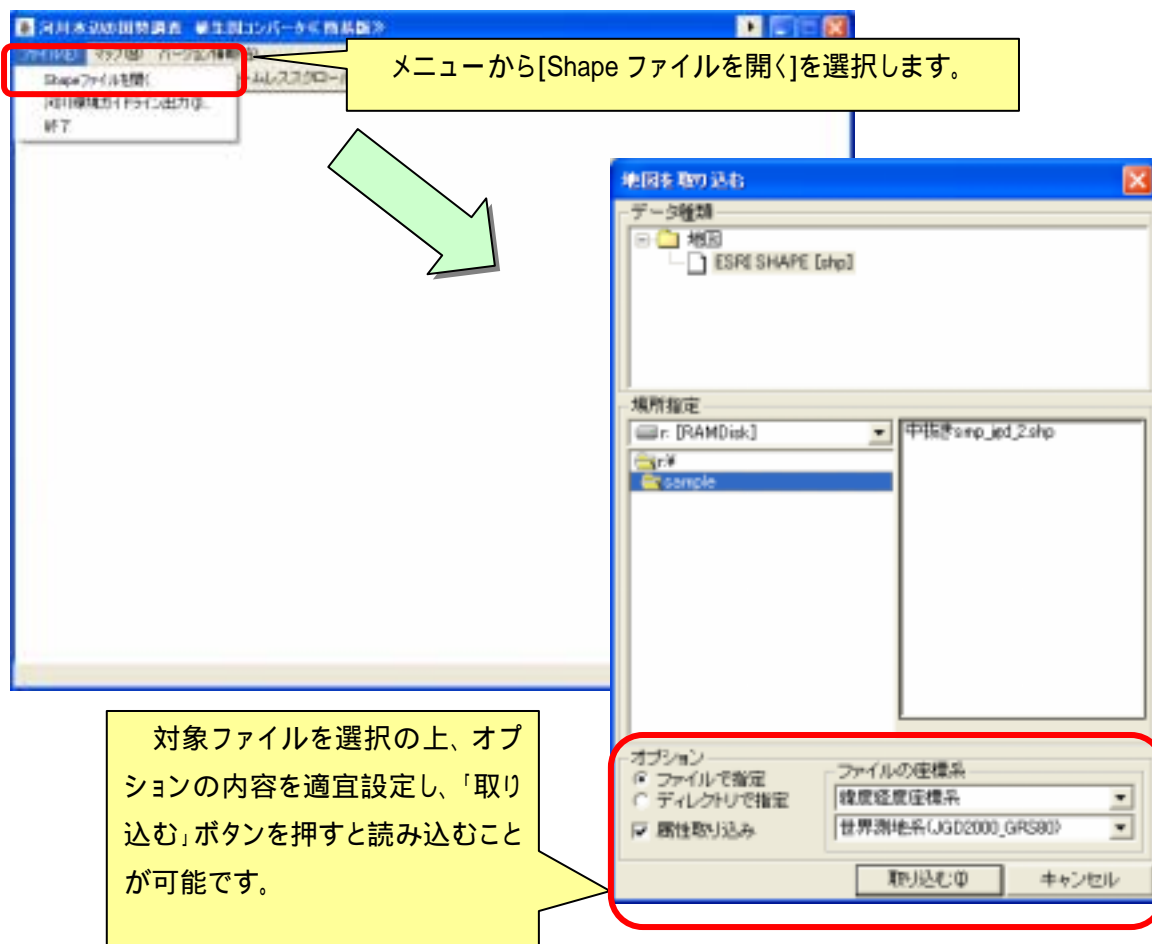
### (2) システムメイン画面

対象ガイドラインを選択し、OK を押すと以下の画面が表示されます。



### (3) シェープファイルの読み込み

メニューから、[Shape ファイルを開く]を選択し、本システム内に読み込みます。  
読み込み可能な Shape ファイルは、下記の仕様のとおりとなります。



#### <読み込み可能な Shape ファイルの仕様>

##### 測地系

- ・世界測地系 (JGD2000 GRS80)
- ・日本測地系 (旧測地系 :Tokyo)

##### 対応座標系・投影法

- ・緯度経度座標系
- ・平面直角座標系 (19 座標系)
- ・UTM 座標系 (第 51 系 ~ 56 系)

##### 属性項目

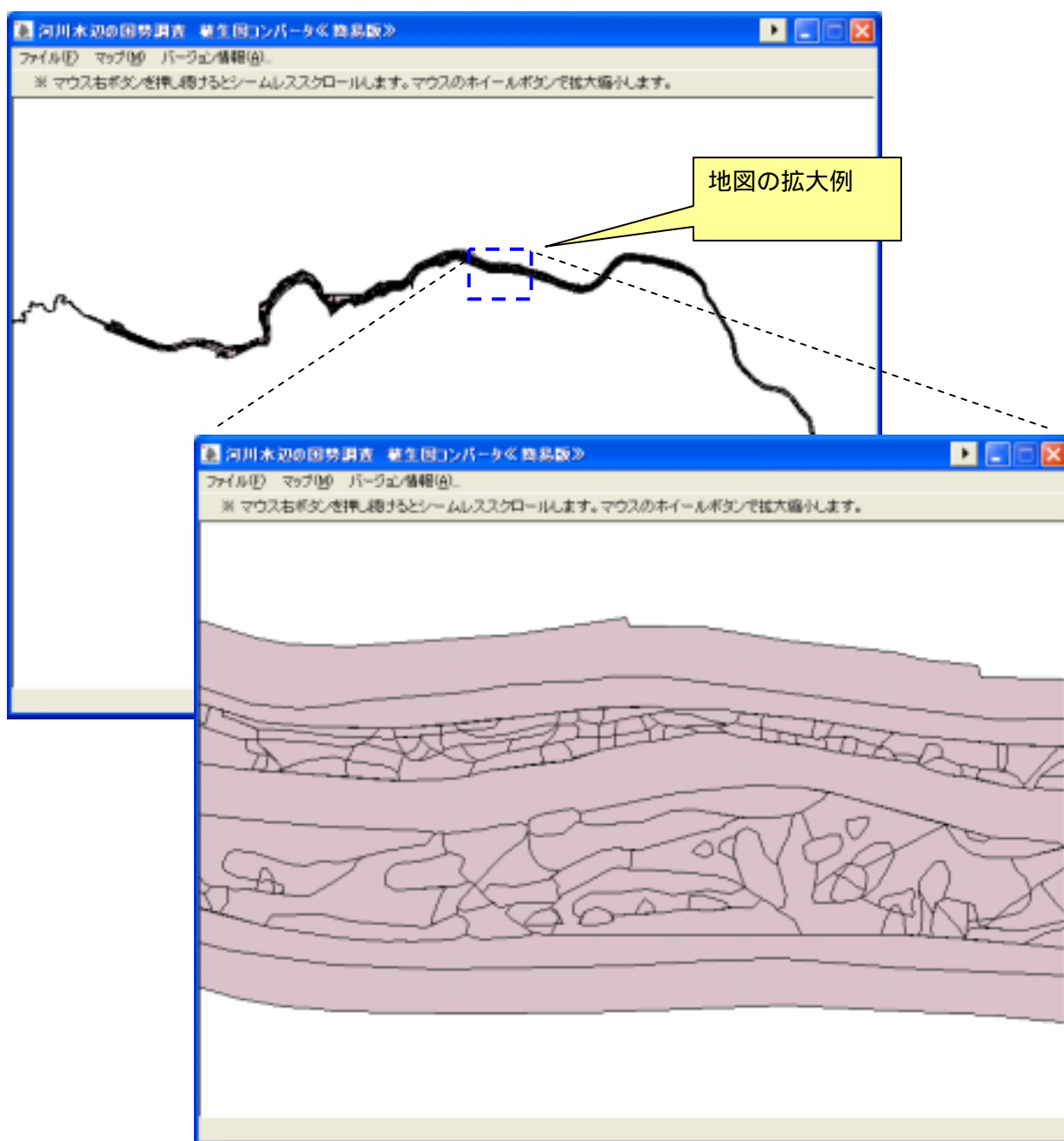
- ・属性項目並びは各ガイドラインに準拠していること  
読み込みに支障ありませんが、出力時にそのとおり出力されてしまいます。
- ・属性項目は全て入力されていること  
読み込みに支障ありませんが、出力時にそのとおり出力されてしまいます。

#### (4) 地図操作(簡易機能)

取り込んだ Shape ファイルは簡易ビューワ上に表示されます。この簡易ビューワは地図の拡大・縮小・スクロールをおこなうことが可能です。

なお、属性内容の表示や修正、属性検索、図形編集などの機能は、植生図コンバータの上位版の機能になりますので、簡易版では利用することはできませんので、あらかじめご了承ください。

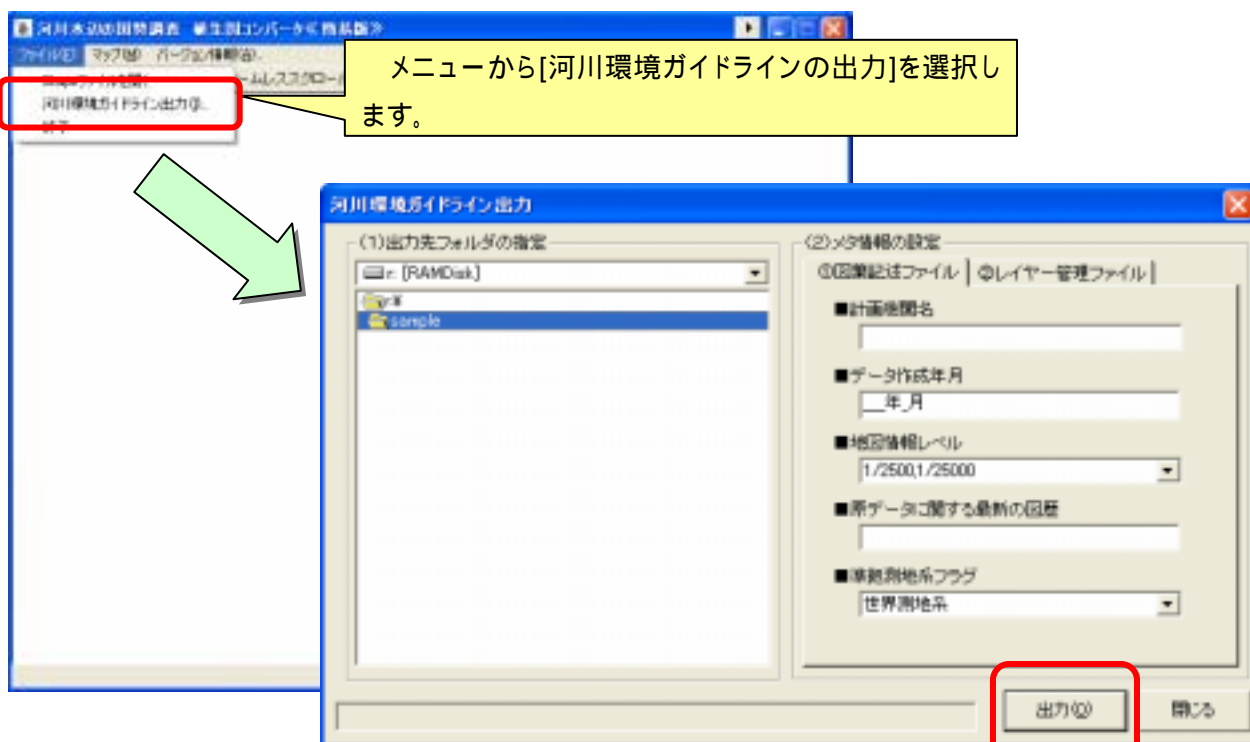
(取り込み後の画面表示イメージ)



### (5) 各ガイドラインフォーマットの出力

メニューから、[河川環境ガイドラインの出力]を選択し、各ガイドラインフォーマットのファイルを出力します。

なお、出力先には、対象範囲の 2 次メッシュ図郭番号のフォルダが生成され、その中に植生図レイヤのガイドラインファイルが作成されます。



出力先のフォルダを指定し、メタ情報の入力をおこない、「出力」ボタンを押すとガイドラインフォーマットのファイルが出力されます。

途中、以下のような画面が表示される場合、元の Shape ファイルの属性項目に誤りがある可能性があるため、元データをご確認ください。



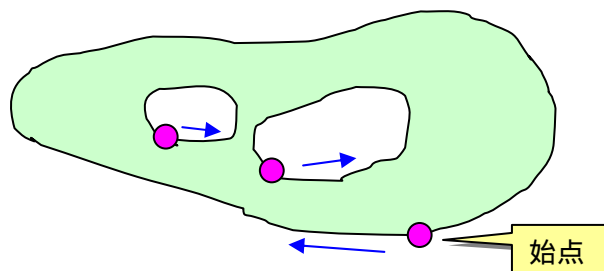
## 補足 ~中抜きポリゴンについて~

本システムで使用する Shape ファイルの中に描画されている中抜きポリゴンは、以下の  
ようなものでも対応可能です。

### (1) マルチポリゴン

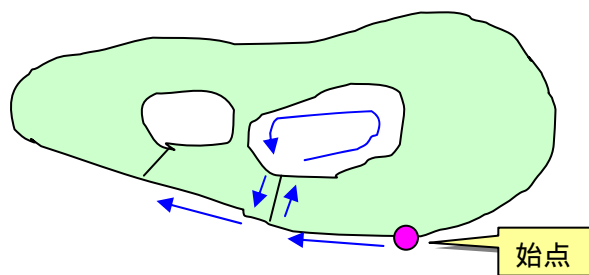
ポリゴンの中に中抜き用の小ポリゴンが存在するタイプ。

通常、外側ポリゴンは右回り、内側ポリゴンは左回りで作成することで、中抜きとな  
ります。



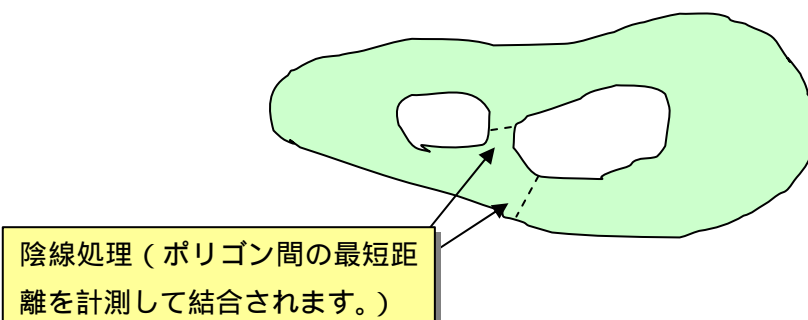
### (2) 一筆書き中抜きポリゴン

中抜きポリゴンを一筆書きで描画するタイプ。



### (3) 出力結果のポリゴン

どのタイプのポリゴンも、中抜き部分を最適化するロジックによって、ガイドライン  
フォーマットでの陰線処理に対応したポリゴンが形成されます。





株式会社 ラビュール



〒003-0024 北海道札幌市白石区本郷通5丁目南4番33号

TEL : 011-868-8082

FAX : 011-846-8084

南郷おがわビル3階 3-B号室

URL : <http://www.lapure.co.jp>

MAIL : [info@lapure.co.jp](mailto:info@lapure.co.jp)